

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 5 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	45	今後、農園や花壇を活用し、入居者様と一緒に野菜作りに取り組み、季節の一品として活用していきたいとしている。実現が期待される。	現在は花壇はあるが菜園が無い為、今後は花壇と菜園を早急に作成、又は現状で使用可能な物をリサイクルして季節の野菜や花々を植え、収穫したり見学したりできるようにする。	特養で使用していない花壇・菜園の木枠を使用し、早急にグループホーム前に設置する。季節の野菜と花々を植えておき、野菜については収穫した際には食事の季節の一品として提供し、花々については玄関やユニット内に飾ればと考えています。又、入居者様方と収穫している風景などを写真におさめ、玄関やユニット入り口に展示していきたいと考えています。	6ヶ月
2	36	身だしなみへの支援として、今後はいろいろの移動販売を取り入れ、服を見る事でおしゃれの気持ちをサポートしていきたいとしている。取り組みに期待したい。	外出行事ではショッピング等を実施する事が難しい為、外部から衣類の移動販売などを取り入れ洋服や雑貨を見る事でおしゃれへの気持ちをサポートしていく。	衣類や雑貨の移動販売車「ひいろ」さんに来園依頼し近日中に開催予定である。今後移動販売が定着するようであれば、利用者様ご家族様にも一緒に参加していただき、一緒に服を選んだりできると思います。衣替え前に開催していければと考えています。又、他の事業所にも口コミや情報提供していく事も考えています。	6ヶ月
3	49	季節や入居者の体調に応じた敷地内の散歩は継続して取り組んでいる。同敷地内にある保育園児の散歩中や園庭から聞こえる賑やかな声は、入居者の外出への意欲に繋がっている。コロナ5類移行後は状況をみながら少しずつ外出の幅を広げており、数名ずつ大津町のドライブや1月末には修復された阿蘇神社参拝も実現している。又、入居者自宅のバラ園見学は大変喜ばれたようである。今後も入居者の外出の機会を増やしていきたいとしている。	外出行事に関しては敷地内での喫茶や茶話会等も実施することで季節を感じて頂きたい。施設外での外出に関してはご家族様とも連絡を取り、外出行事の際には外出先で面会を兼ね、入居者様とご家族様が一緒に見学できるようにサポートしていく。	施設敷地内での外出行事に関しても入居者様方の状況を見ながら、おやつ提供や時間帯を屋内ではなく屋外で喫茶や茶話会として実施していく。施設外での外出に関してはご家族様とも連絡を取り、外出行事の際には外出先で面会を兼ね、入居者様とご家族様がご高齢であっても車椅子介助のサポートを行い、一緒に見学できるようにしていく。	6ヶ月
4	10	今後、職員が必要と思う内容から検討したものを「家族アンケート」として、依頼することもあると思われる。	家族会としてご家族様との交流の場を持ち「ご家族様の意見」として取り入れる事でご家族様方との新たな信頼関係を構築できる様にしていく。	今後、施設長と家族会の開催が必要かを協議したうえでの開催となる為、時間がかかると思われる。又、実際開催出来るかは未定である。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。